

## 大阪糖尿病協会のあゆみ

- 昭和 36 年 日本糖尿病協会設立  
大阪糖尿病協会設立  
大阪支部の名称を「あけぼの会」と決定し、事務局を大阪大学に設置  
大阪大学医学部、大阪市大医学部、堺市民病院、大阪赤十字病院を中心とした数病院が患者組織づくりを始めた。  
あけぼの会会則の第 1 条は「この会は、会員相互の親睦とその健康の増進を図ることを目的とする。」とされている。
- 昭和 37 年 会報「あけぼの会」創刊号（現在の大阪糖尿病協会会報）1月 15日発行
- 昭和 38 年 大阪糖尿病協会第 1 回総会開催（現在の大阪糖尿病協会会員総大会）
- 昭和 40 年 大阪糖尿病協会第 1 回近畿地方会開催
- 昭和 43 年 大阪糖尿病協会事務局を国立大阪病院に移転
- 昭和 44 年 会報「あけぼの会」を「あけぼの」に名称変更  
第 2号として 10 月 15 日発行、以後年 3回の発行
- 昭和 45 年 顧問栄養士会を発足（23 病院）
- 昭和 46 年 会報「あけぼの」を「大阪糖尿病協会会報」に名称変更  
日本糖尿病協会近畿連絡協議会を開催
- 昭和 47 年 近畿つぼみの会の結成  
第 1 回近畿小児糖尿病サマーキャンプをびわこ湖畔にて開催  
近畿ヤングの会（つぼみの会 OB）の育成
- 昭和 48 年 顧問医、役員会が組織される  
新年懇親会、定例役員会が開催される  
年 1 回の大糖協総会を役員持ち回りで開催  
阪神百貨店や総会での栄養展、栄養相談の開催（年 1 回）  
糖尿病教育指導者セミナーを年 1～2 回開催  
大糖協会報発行（年 4 回、3000 部、分担編集）
- 昭和 53 年 近畿若年糖尿病者の集い ヤングの会結成
- 昭和 55 年 「大阪糖尿病協会会報」年 4回の発行
- 昭和 56 年 日本糖尿病協会創立二十周年記念式典開催  
（名誉会員の表彰制度が始まる）  
大阪糖尿病協会創立二十周年記念式典開催  
第 2 回小児若年糖尿病全国ジャンボリーを泉佐野市にて開催  
インスリンの自己注射が健康保険適用

昭和 57 年	第 2 回ヤングDM トップセミナー開催 (阪大病院にて) 第 1 回大阪糖尿病患者指導者セミナー開催 (現在の ODES)
昭和 58 年	第 1 回糖尿病料理教室開催
昭和 61 年	日本糖尿病協会創立二十五周年記念式典開催 大阪糖尿病協会創立二十五周年記念式典開催 大阪糖尿病協会創立二十五周年記念誌 (第 1 号 ~ 第 60 号) 発行 (29 支部、会員数約 2000 名)
昭和 62 年	大阪糖尿病協会事務局を大阪厚生年金病院に移転
昭和 63 年	第 1 回顧問医若手会開催
平成 3 年	第 7 回全国ジャンボリー大会を大阪にて開催
平成 4 年	第 1 回 DM エducator 勉強会開催 (第 48 回まで開催平成 20 年 3 月終了)
平成 5 年	第 1 回大阪 DM ウォークラリー 開催 ヤング公開スクール '93 開催
平成 8 年	糖尿病の運動療法 (ビデオ版) 作成
平成 10 年	大阪糖尿病協会会則改正により新しい体制の大阪糖尿病協会がスタート (83 支部、会員数約 3500 名) 顧問医会と実行委員会 (若手会) を大同団結し新しい顧問医会をスタート 第 1 回大阪糖尿病協会顧問医会総会 第 1 回ヤングDM クラブ (現在の DMVOX) 開催
平成 11 年	大阪糖尿病協会運営総会開催 第 1 回 (通算第 37 回) 大阪糖尿病協会会員総大会開催
平成 13 年	第 1 回大阪糖尿病患者教育担当者研修会 (ODES)
平成 14 年	大阪糖尿病協会創立四十周年記念誌 (第 61 号 ~ 第 120 号) 発行 第 1 回 DM Educator 勉強会 ~ 夢舞台 Meeting ~ 開催 (第 5 回まで開催)
平成 19 年	第 1 回糖尿病療養看護セミナー開催 (淡路夢舞台)